



群馬ヤクルト販売 片貝 香菜恵さん



家族が近くにいる安心感
 ナカダイに勤めて3年目の田村翔太さん。重機に乗っての作業もだいぶ慣れてきた。
 この会社を知ったきっかけはハローワーク。自分の興味と会社の特徴が一致し入社を決めた。
 「働き始めてから、集まった廃棄物が、誰かの必要な物に新たに生まれ変わることを知り驚きました。こういうことが広まれば、ごみも減るんじゃないかな」
 そんな彼は前橋出身。地元で就職をした。

「最初から地元で働きたいと思っていました。家族も近くにいると頑張れる。住んでいるところから職場が近いと安心ですね」
 誇りを持って今の仕事をしています、と田村さん。地元での活躍に今後も期待だ。
地元で働き、地元を元気に
 昨年の4月に群馬ヤクルト販売に入社した片貝香菜恵さん。会社期待の新人は、商品を届ける業務を担当し、現場を学んでいる。「人と接するのが好きなので、

今の仕事は自分にとっても合っていると感じていきます」
 片貝さんは東京の大学で栄養学を専攻。就職後には管理栄養士の資格も取得した。
 「訪問したときには商品の効果も一緒にお話したり健康アドバイスをしたりしています。大学で学んだことが生かされています」
 目標は地元の人たちを元気にすること。祖父母にも商品を飲んでもらうなど、家族の健康づくりに携われるのがうれしいそう。片貝さんの知識と笑顔でこれからも地元を元気にしていく。



ナカダイ

産業廃棄物処分業者。価値がないと判断されたモノをマテリアル(素材)として活用し、新たな価値を生み出している。



群馬ヤクルト販売

健康飲料や化粧品の販売を行う会社。心の触れ合いを大切に、商品を通じて健康づくりへの貢献を目指している。



地元で就職した田村さんと片貝さん。共に、自身の知識や経験を生かした職場に就職しました。自分の仕事の中でやりがいを見つけたい。頑張れるのは家族のおかげ。地元の人たちの健康のために。彼らが言ったこの言葉。これらが仕事をやる上での原動力です。
 では、子育てしながら働く女性の様子はどうか。話を伺いました。



ナカダイ 田村 翔太さん



特集01

前橋で働きたい
 あなたのその気持ち、応援します

前橋で働きたい若者や子育て中の女性などの就職を支援する「ジョブセンターまえばし」が4月にオープン。そこで、市内企業に勤める3人に、前橋で働くことや子育てしながらの仕事の現状を聞きました。

☎ 産業政策課 ☎ 027-898-6985

就職を考える時に、地元や家から近いところで働きたい、という希望を持つ人も多くいます。前橋に住みたい、前橋に戻りたい、前橋で働きたいという人たちの希望を後押しするために「ジョブセンターまえばし」が誕生します。
 では、前橋に住んで前橋で働く人は、どのような思いを持っているのでしょうか。まずは、地元出身で前橋の企業に就職した2人に、その様子を聞いてみました。

